

各農業委員会等利用システム
農業委員会等向け
システム操作手順書（12.住基・固定突合連携）

1.00 版

一般社団法人 全国農業会議所
農地情報公開システム整備事業フェーズ2推進共同事業体

変更履歴

版数	更新日	更新概要	更新箇所			
1.00	2016/04/18	新規作成	新規作成			

目次

1. 住基・固定突合連携機能に対応する業務	1
1.1. 業務概要	1
1.2. 機能と業務	1
1.2.1. データ移行結果確認機能	1
1.2.2. 住基・固定突合結果確認・・・5月末リリース.....	2
1.3. 業務上の留意事項.....	2
1.4. システムの画面と機能	3
2. システム操作手順	4
2.1. データ移行結果確認.....	4
2.1.1. データ移行結果確認タブ画面の表示.....	4
2.1.2. 論理チェック実行.....	5
2.1.3. 論理チェック結果出力	7
2.2. 住基・固定突合結果確認	11

1.住基・固定突合連携機能に対応する業務

1.1.業務概要

本システムにデータを移行した際に、移行データのチェックを行います。また、本システムの台帳情報データを、住民基本台帳データ及び固定資産税土地データと突合し、不整合の修正を行います。

1.2.機能と業務

1.2.1.データ移行結果確認機能

本機能では、農地データ、世帯員データ、経営体データを移行データ後、下表（表 1-1）の論理チェックを行います。また、論理チェック結果を CSV ファイルに出力します。本機能については、「2.1 データ移行結果確認」で説明します。

表 1-1 論理チェック一覧

論理チェック名
地番重複
個人未登録（特定作業員）
貸付権利情報不整合
転貸権利情報不整合
貸付開始・終了年月日不整合
転貸開始・終了年月日不整合
個人未登録（借受人）
貸付権利・借受人不整合
転貸権利・借受人不整合
転貸関係者不整合
利用配分計画適用法不整合
利用配分計画権利不整合
生産緑地情報不整合
公表への同意未設定
納税猶予不整合
経営主未設定世帯
経営主複数設定世帯
上位続柄未設定
経営者登録不整合
経営者世帯コード不整合
都市計画法区分と生産緑地不整合
転用始期・終期年月日不整合
農地中間管理機構が中間管理権を取得した年月日未設定
利用状況調査・利用意向調査不整合

1.2.2.住基・固定突合結果確認・・・5月末リリース

本機能では、本システムの台帳情報データを、住民基本台帳データ及び固定資産税土地データと突合し、不整合の抽出及び台帳データへの反映を行い、下表（表 1-2）の一覧を出力します。本機能については、「2.2 住基・固定突合結果確認」で説明します。

表 1-2 一覧の種類

突合対象	一覧の種類	一覧の説明
住基	反映内容一覧	突合による、農地台帳情報への反映内容を確認する
	世帯員・農家／法人突合エラー一覧	世帯員と農地／法人の突合エラーを確認する
	世帯員自動作成一覧	自動作成された世帯員の一覧を確認する
固定	反映内容一覧	突合による、農地台帳情報への反映内容を確認する
	更新エラー一覧	更新エラーの一覧を確認する
	地番不一致（固定無し）一覧	地番不一致（固定データに無し）に一覧を確認する
	新規農地一覧	新規登録の一覧を確認する
	農地所有者未登録エラー一覧	所有者の世帯員未登録エラー一覧を確認する
	世帯員自動作成一覧	自動作成された世帯員の一覧を確認する

1.3.業務上の留意事項

住基・固定との突合処理を行い、その結果を農地情報へ反映した後は、必ず反映内容等の一覧を出力し、反映結果に誤りがないかを確認してください。

1.4.システムの画面と機能

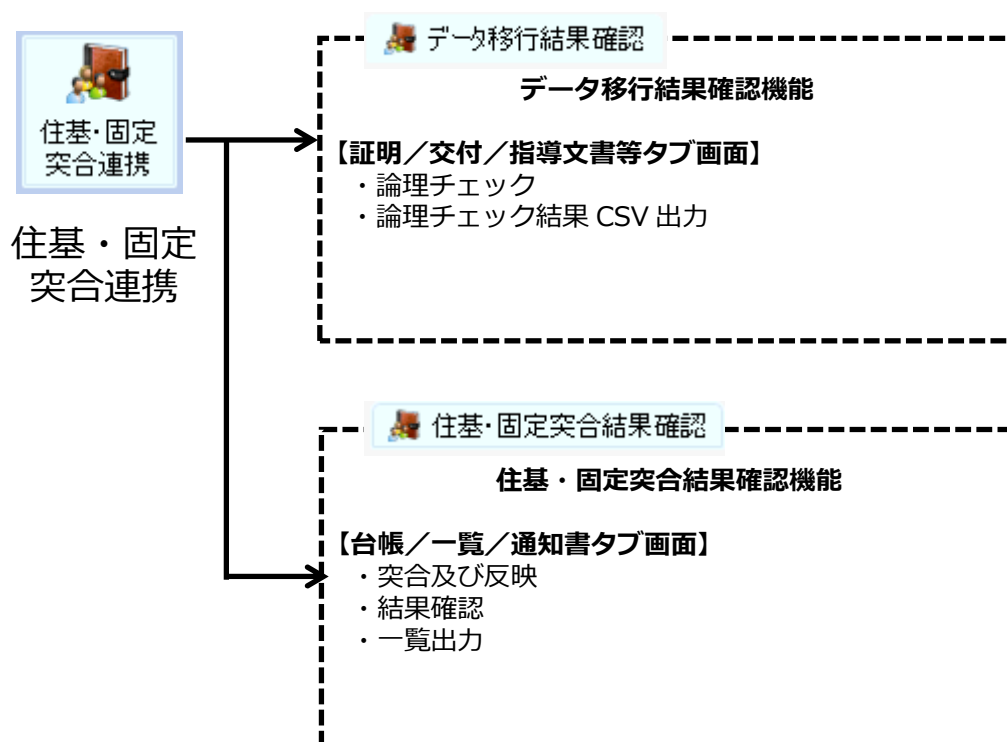


図 1-1 画面と機能

2.システム操作手順

2.1.データ移行結果確認

2.1.1.データ移行結果確認タブ画面の表示

ヘッダーメニューの「住基・固定突合連携」(図 2-1-①)をクリックした上で、「データ移行結果確認」(図 2-2-①)をクリックし、「図 2-3 データ移行結果確認タブ画面」を表示します。



図 2-1 ヘッダーメニュー

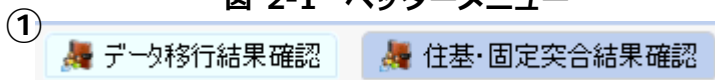


図 2-2 データ移行結果確認タブ

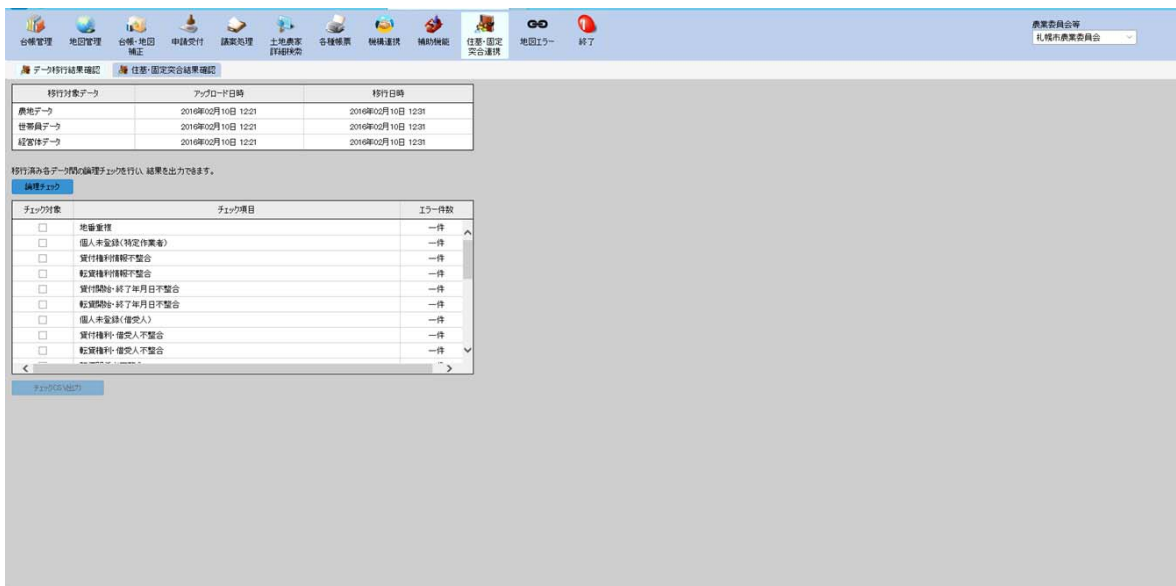


図 2-3 データ移行結果確認タブ画面

2.1.2.論理チェック実行

「データ移行結果確認タブ画面」を表示すると、移行データ情報欄（図 2-4-①）に「農地データ」、「世帯員データ」、「経営体データ」のアップロード日時を移行日時が表示されます。

移行対象データ	アップロード日時	移行日時
農地データ	2016年02月10日 12:21	2016年02月10日 12:31
世帯員データ ①	2016年02月10日 12:21	2016年02月10日 12:31
経営体データ	2016年02月10日 12:21	2016年02月10日 12:31

移行済み各データ間の論理チェックを行い、結果を出力できます。

論理チェック ②

チェック対象	チェック項目	エラー件数
<input type="checkbox"/>	地番重複	一件
<input type="checkbox"/>	個人未登録(特定作業)	一件
<input type="checkbox"/>	貸付権利情報不整合	一件
<input type="checkbox"/>	転貸権利情報不整合	一件
<input type="checkbox"/>	貸付開始・終了年月日不整合	一件
<input type="checkbox"/>	転貸開始・終了年月日不整合	一件
<input type="checkbox"/>	個人未登録(借受人)	一件
<input type="checkbox"/>	貸付権利・借受人不整合	一件
<input type="checkbox"/>	転貸権利・借受人不整合	一件

チェックCSV出力

図 2-4 論理チェック画面

「論理チェックボタン」（図 2-4-②）をクリックすると、確認画面（図 2-5）が表示され「OK ボタン」（図 2-5-①）をクリックすると論理チェック処理が実行され、エラー一覧（図 2-6）にエラー件数（図 2-6-①）が表示されます。

各農業委員会等利用システム

論理チェックを行います。よろしいですか？

① OK キャンセル

図 2-5 確認画面

チェック対象	チェック項目	エラー件数
<input type="checkbox"/>	地番重複	448件
<input type="checkbox"/>	個人未登録(特定作業)	0件
<input type="checkbox"/>	貸付権利情報不整合	① 106件
<input type="checkbox"/>	転賃権利情報不整合	0件
<input type="checkbox"/>	貸付開始・終了年月日不整合	3件
<input type="checkbox"/>	転賃開始・終了年月日不整合	0件
<input type="checkbox"/>	個人未登録(借受人)	0件
<input type="checkbox"/>	貸付権利・借受人不整合	14件
<input type="checkbox"/>	転賃権利・借受人不整合	2件

図 2-6 エラー一覧

2.1.3.論理チェック結果出力

チェック対象	チェック項目	エラー件数
<input checked="" type="checkbox"/> ①	地番重複	448件
<input type="checkbox"/>	個人未登録(特定作業)	0件
<input type="checkbox"/>	貸付権利情報不整合	106件
<input type="checkbox"/>	転貸権利情報不整合	0件
<input type="checkbox"/>	貸付開始・終了年月日不整合	3件
<input type="checkbox"/>	転貸開始・終了年月日不整合	0件
<input type="checkbox"/>	個人未登録(借受人)	0件
<input type="checkbox"/>	貸付権利・借受人不整合	14件
<input type="checkbox"/>	転貸権利・借受人不整合	2件

② チェックCSV出力

図 2-7 出力するエラーの選択

出力するエラーの行の「チェック対象」にチェックを入れ、「チェック CSV 出力ボタン」(図 2-7-②)をクリックすると確認画面が表示され、「OK ボタン」(図 2-8-①)をクリックすると出力処理が実行され、処理が終わると、処理の終了と圧縮ファイルの解凍パスワードを知らせる「図 2-9 ダウンロード画面」が表示されますので、ダウンロードボタン(図 2-9-①)をクリックしてダウンロードします。出力される CSV フォーマットを表 2-1 に記します。

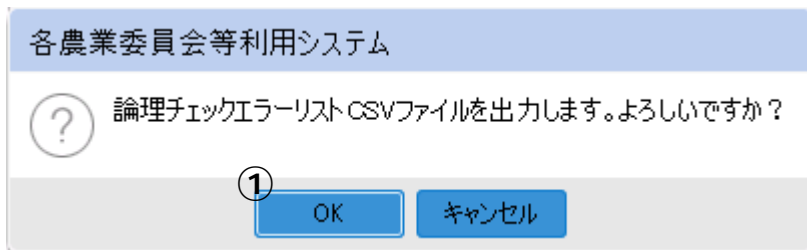


図 2-8 確認画面

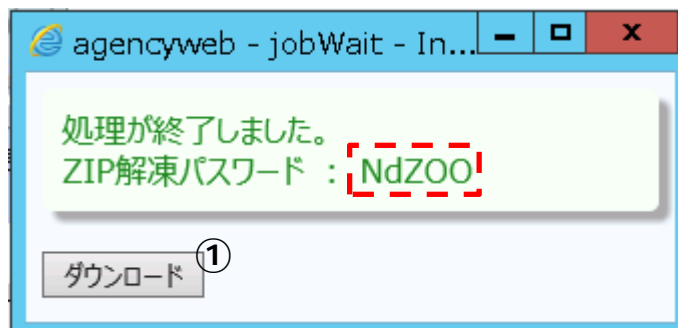


図 2-9 ダウンロード画面 (例)

表 2-1 論理チェック結果 CSV フォーマット

No.	項目名	属性	桁数	備考
1	連番	文字列	-	
2	データ種類	文字列	-	
3	エラー内容	文字列	-	地番重複 個人未登録（所有者） 個人未登録(耕作者) 個人未登録（特定作業者） 貸付権利情報不整合 転貸権利情報不整合 貸付開始・終了年月日不整合 転貸開始・終了年月日不整合 個人未登録（借受人） 貸付権利・借受人不整合 転貸権利・借受人不整合 転貸関係者不整合 利用配分計画適用法不整合 所属農協コード・名称不整合 生産緑地情報不整合 公表への同意未設定 納税猶予不整合 経営主未設定世帯 経営主複数設定世帯 上位続柄未設定 個人未登録（世帯・法人） 経営者登録不整合 経営者世帯コード不整合 都市計画法区分と生産緑地不整合 転用始期・終期年月日不整合 農地中間管理機構が中間管理権を取得した年月日不整合 利用状況調査・利用意向調査不整合 大字コード・名称不整合 小字コード・名称不整合 選挙区コード・名称不整合 投票区コード・名称不整合 農事組合コード・名称不整合 所属農協コード・名称不整合
4	エラーコード	文字列	-	1:地番重複 2:個人未登録（所有者） 3:個人未登録(耕作者) 4:個人未登録（特定作業者） 5:貸付権利情報不整合 6:転貸権利情報不整合 7:貸付開始・終了年月日不整合 8:転貸開始・終了年月日不整合 9:個人未登録（借受人） 10:貸付権利・借受人不整合 11:転貸権利・借受人不整合 12:転貸関係者不整合

No.	項目名	属性	桁数	備考
				13:利用配分計画適用法不整合 14:所属農協コード・名称不整合 15:生産緑地情報不整合 16:公表への同意未設定 17:納税猶予不整合 18:経営主未設定世帯 19:経営主複数設定世帯 20:上位続柄未設定 21:個人未登録（世帯・法人） 22:経営者登録不整合 23:経営者世帯コード不整合 24:都市計画法区分と生産緑地不整合 25:転用始期・終期年月日不整合 26:農地中間管理機構が中間管理権を取得した年月日不整合 27:利用状況調査・利用意向調査不整合 28:大字コード・名称不整合 29:小字コード・名称不整合 30:選挙区コード・名称不整合 31:投票区コード・名称不整合 32:農事組合コード・名称不整合 33:所属農協コード・名称不整合
5	汎用項目 1	文字列	-	エラー内容に応じて自動設定(エラーとなった項目の値をセット)
6	汎用項目 2	文字列	-	エラー内容に応じて自動設定(エラーとなった項目の値をセット)
7	汎用項目 3	文字列	-	エラー内容に応じて自動設定(エラーとなった項目の値をセット)
8	汎用項目 4	文字列	-	エラー内容に応じて自動設定(エラーとなった項目の値をセット)
9	汎用項目 5	文字列	-	エラー内容に応じて自動設定(エラーとなった項目の値をセット)
10	汎用項目 6	文字列	-	エラー内容に応じて自動設定(エラーとなった項目の値をセット)
11	汎用項目 7	文字列	-	エラー内容に応じて自動設定(エラーとなった項目の値をセット)
12	汎用項目 8	文字列	-	エラー内容に応じて自動設定(エラーとなった項目の値をセット)
13	汎用項目 9	文字列	-	エラー内容に応じて自動設定(エラーとなった項目の値をセット)
14	汎用項目 10	文字列	-	エラー内容に応じて自動設定(エラーとなった項目の値をセット)
15	汎用項目 11	文字列	-	エラー内容に応じて自動設定(エラーとなった項目の値をセット)
16	汎用項目 12	文字列	-	エラー内容に応じて自動設定(エラーとなった項目の値をセット)
17	汎用項目 13	文字列	-	エラー内容に応じて自動設定(エラーとなった項目の値をセット)
18	汎用項目 14	文字列	-	エラー内容に応じて自動設定(エラーとなった項目の値をセット)
19	汎用項目 15	文字列	-	エラー内容に応じて自動設定(エラーとなった項目の値をセット)
20	汎用項目 16	文字列	-	エラー内容に応じて自動設定(エラーとなった項目の値をセット)
21	汎用項目 17	文字列	-	エラー内容に応じて自動設定(エラーとなった項目の値をセット)
22	汎用項目 18	文字列	-	エラー内容に応じて自動設定(エラーとなった項目の値をセット)
23	汎用項目 19	文字列	-	エラー内容に応じて自動設定(エラーとなった項目の値をセット)
24	汎用項目 20	文字列	-	エラー内容に応じて自動設定(エラーとなった項目の値をセット)
25	汎用項目 21	文字列	-	エラー内容に応じて自動設定(エラーとなった項目の値をセット)
26	汎用項目 22	文字列	-	エラー内容に応じて自動設定(エラーとなった項目の値をセット)
27	汎用項目 23	文字列	-	エラー内容に応じて自動設定(エラーとなった項目の値をセット)
28	汎用項目 24	文字列	-	エラー内容に応じて自動設定(エラーとなった項目の値をセット)
29	汎用項目 25	文字列	-	エラー内容に応じて自動設定(エラーとなった項目の値をセット)
30	汎用項目 26	文字列	-	エラー内容に応じて自動設定(エラーとなった項目の値をセット)

No.	項目名	属性	桁数	備考
31	汎用項目 27	文字列	-	エラー内容に応じて自動設定(エラーとなった項目の値をセット)
32	汎用項目 28	文字列	-	エラー内容に応じて自動設定(エラーとなった項目の値をセット)
33	汎用項目 29	文字列	-	エラー内容に応じて自動設定(エラーとなった項目の値をセット)
34	汎用項目 30	文字列	-	エラー内容に応じて自動設定(エラーとなった項目の値をセット)

2.2.住基・固定突合結果確認

※本機能は5月末リリースです。